常任委員会の審査から

各委員会に付託された条例案、補正予算案などのうち、主な議案について、審査した内容の一部（主な質疑項目、意見の概要）をお伝えします。

財政総務

事務分掌条例の一部改正
（賛成多数で承認）

〈主な質疑項目〉
○今回の組織改正の必要性及び大規模な改正を行う理由
○地方分権改革の趣旨に沿った組織の在り方
○今回の組織改正における行財政改革の視点
○福祉保健部をくらし健康部に改組し、「福祉」という名称をはずす理由
○施行日を年度途中の11月に設けてまで組織改正を急ぐ理由
○契約と工事検査の担当部局統合の理由とその是非
※なお、審査の過程において、部の名称に関して、理事者から原案の一部修正案が出され、委員会はこれを承認しました。

〈賛成意見の概要〉
1　施策形成力の強化と迅速化が期待される反面、現場との摩擦、意思の疎通に関して不安が残る。今まで以上に調整、連携されたい。市民生活に大きな影響を及ぼす事項は、市議会、市民に対し政策形成過程の必要な時期に十分説明されたい。
2　今回の機構改革が方向性と整合性が取れたものだと理解するが、信頼醸成には時間が掛かる。足腰を強めて新組織の業務にしっかり取り組まれたい。
3　行政機構に限らず組織というものは、多数の構成員を順序立て、組み立て、秩序ある結合体を築く量的な統制手段で、トップから末端構成員への統制指示が均一に伝わる二等辺三角形型の組織図を形成するものである。今回はそのような正常な組織とは言い難いので、今後はこのことを参考にされたい。
4　今後の政策形成や諸施策の強力な推進を目指す意図は十分理解できるので、部局間の連携強化と施策に対する事業部職員の十分な理解を得られたい。

〈反対意見の概要〉
議会への説明責任の不十分さや施行時期など重大な問題がある。原案が一部修正されたが、障害福祉課や高齢福祉推進室の名称がなくなること、市民相談課と消費生活課を統合して市民生活相談課とすることは認められない。提案を撤回せず市民の声を聞かないのであれば、本案には反対せざるを得ない。

一般会計補正予算中所管分
（全員賛成で承認）

〈主な質疑項目〉
○紫金山公園整備事業債の発行額及び今後の発行計画
○組織改正に係る電算システム修正経費の内訳
○まちづくり政策研究所の位置付けと準備委員会委員の適切な人選
○同研究所準備委員会等の公募市民委員に対する謝礼金等の今後の方向性

〈意見の概要〉
機構改革関係予算の執行は高齢者医療、地域包括支援センター等に関する最小限にされたい。

福祉環境

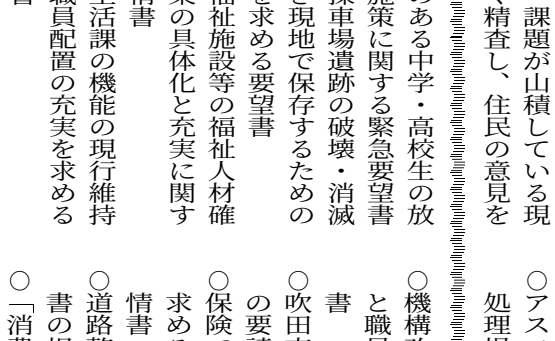
こども支援交流センター条例
（全員賛成で承認）

〈主な質疑項目〉
○定員設定の在り方及び定員を超えた場合の対応
○名称に「療育」という言葉を使用しない理由及び市民に親しまれる施設の愛称の必要性

〈意見の概要〉
1　この名称に到達せざるを得なかったファクターを知ったので、本案に賛成する。
2　愛称を速やかに公募し、施設オープン時から愛称でスタートできるよう努力されたい。
3　地域支援を含めて、広く「こども支援」という、名称の趣旨を達成されたい。
4　「療育」という言葉に垣根を感じる方には、子供の尊厳と自由を尊重する意味でマイナスとなるので、この名称に一定の理解をして賛成する。
5　名称には抵抗を感じたが、会派で統一をしたので賛成する。
6　地域療育機能と通園療育機能をあわせ持ち、更に幅広い子供を対象とする施設として取り組む事業であり、賛成する。

一般会計補正予算中所管分
（全員賛成で承認）

〈主な質疑項目〉
○廃棄物処理施設整備事業補助金を繰り越す場合の問題点
○休日保育の利用状況と市の南部地域での実施予定の有無
○（仮称）千里山竹園児童センターの建物及び広場の配置の問題点
○家具転倒防止器具設置助成事業を行おうとする理由
○小・中学生等障害児預かり事業の実施時間延長の方策


休日保育を行っている保育園（長野東）

〈意見の概要〉
グループホーム運営助成事業、小学校高学年障害児童見守り助成事業、小・中学生等障害児預かり事業、休日保育事業、病児保育事業等は、市民の切実な要求があるので一層充実されたい。

岸部中デイサービスセンターの指定管理者の指定
（全員賛成で承認）

〈主な質疑項目〉
○応募のあった法人が登記簿上の所在地に存在しない問題及び市の指導の在り方
○法人の事業運営体制だけではなく、経営体制をも含めたチェックの必要性
○指定開始期日を遅らせた場合の利用者への影響

〈意見の概要〉
1　実態のない住所での提案は全く遺憾である。新事務所の設置、登記の変更は管理協定書の締結までに必ず実行されたい。
2　指定期間内での実績、活動を評価した上で、再応募の可否を判断する仕組みを早急に実現されたい。
3　市としてきちんと管理監督し、指定管理期間内でも、不備があれば直ちに適切な処理をとられたい。

文教市民

旧中西家住宅（吹田吉志部文人墨客迎賓館）条例
（全員賛成で承認）

〈主な質疑項目〉
○文化財として良好に維持管理するための十分な予算確保
○観覧手続の簡素化など市民の利用を中心に考えた施設運営

〈意見の概要〉
施設の維持管理に大変費用が掛かるが、十分な予算確保に取り組み、広く市民に利用されるよう適正に管理運営されたい。

一般会計補正予算中所管分
（全員賛成で承認）

〈主な質疑項目〉
○（仮称）地域コミュニティ検討市民会議を設置する理由
○旧南竹見台小学校多目的施設の位置付けを明確にした管理運営の必要性
○エコアクション21認証取得に補助金を交付する目的と効果
○中学校英語指導助手の配置計画と更なる事業の充実
○教室の採光などの環境にも配慮した耐震化計画の促進
○太陽の広場拡充実施モデル事業の内容と今後の方向性
○耐震診断が未実施の地区公民館の早期解消
○博物館での西村公朝作品の収蔵に向けた諸課題の解決

〈意見の概要〉
1　旧南竹見台小学校多目的施設の位置付けを条例などではっきりと規定する必要がある。地元と交渉した教育委員会が主体となって運営されたい。
2　（仮称）地域コミュニティ検討市民会議と自治会を始めとする地縁団体などとの連携の在り方を十分検討されたい。
3　公民館の耐震診断は、29館中19館で必要である。早急に短期間で実施し、必要な場所から耐震改築を実施されたい。
4　図書館の祝日開館は、安易に臨時雇用で対応するのではなく、職員が創意工夫し市民のための運営をされたい。

旧中西家住宅の母屋（岸部中４丁目）

要望・陳情

3月定例会閉会後、次の要望・陳情書が提出されました。
○原爆症認定制度を抜本的に改めることについての意見書採択の要望書
○吹田市立青山台小学校の規模適正化に関する要望書
○大阪国際空港及びその周辺地域の活性化についての要望書
○障害のある中学・高校生の放課後施策に関する緊急要望書
○吹田操車場遺跡の破壊・消滅を防ぎ現地で保存するための協力を求める要望書
○社会福祉施設等の福祉人材確保対策の具体化と充実に関する陳情書
○消費生活課の機能の現行維持及び職員配置の充実を求める要望書
○機構改革及び商工予算の増額と職員の増員についての要望書
○吹田市の機構改革案についての要請書（2件）
○保険でよい歯科医療の実現を求める意見書採択を求める陳情書
○道路整備の推進に関する意見書の提出を求める要望書
○「消費生活課」存続の要望書

建設

一般会計補正予算中所管分
（全員賛成で承認）

〈主な質疑項目〉
○用途地域等都市計画の見直しに際しての市の方針の明確化
○民間の大規模開発の歯止めとなる用途地域等都市計画の見直しの必要性
○緑の路側帯「グリーンウォーク」設置の優先順位の決定方法
○紫金山公園整備にこれまでに要した経費及び経費面を含めた今後の整備計画
○出口町4号線における歩道再整備の内容と歩行者の安全確保策
○ポケットパークの位置付けの明確化及び今後の整備方針

〈意見の概要〉
1　路側帯安全対策事業は、道路形状等を考慮して進められたい。
用途地域等都市計画見直し業務は、見直し作業と並行して、現に行われている開発のストッパーとなるようなルールづくりをされたい。
2　用途地域の見直しに当たっては、課題が山積している現状をよく精査し、住民の意見を聞き、調査した上で、積極的な提案を期待する。
3　路側帯安全対策事業や交通バリアフリー道路特定事業など、地域に密着した視点からの施策に全力で取り組まれたい。そして、そのことを市民に理解、納得してもらい、賛意が得られるよう全力で取り組まれたい。

グリーンウォークが設置された道路

下水道特別会計補正予算
（全員賛成で承認）

〈主な質疑項目〉
○来年度に実施を予定していた公共下水道事業再評価事業の一部を今年度に前倒しして実施する理由
○今後10年間に取り組むべき下水道事業の課題を盛り込んだ再評価事業の実施
○アスベスト除去が必要な下水処理場施設の今後の改修予定

この「すいた市議会だより」は16万1,600部作成し、１部当たりの単価（配布費用を含む）は10円です。

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用